

## 鮮やかな紫色が空に映える

早水あやめまつり

4月29日、早水公園多目的広場で、早水あやめまつりが開催されました。市の花でもあるあやめ約42万本が咲きそろい、来場者の目を楽しませていました。ステージでは、祝吉地区内の愛好者らによるあやめ音頭総踊りや、郷土芸能などが披露され、会場を盛り上げていました。実行委員長の山下孝一さん（下川東四丁目）は、「中学生ボランティアにも手伝ってもらい、地域一体となって取り組んでいます。準備は大変ですが、皆さんに喜んでもらえて良かったです」と笑顔で話していました。



## 発明にアイデアを生かす

物づくり体験教室

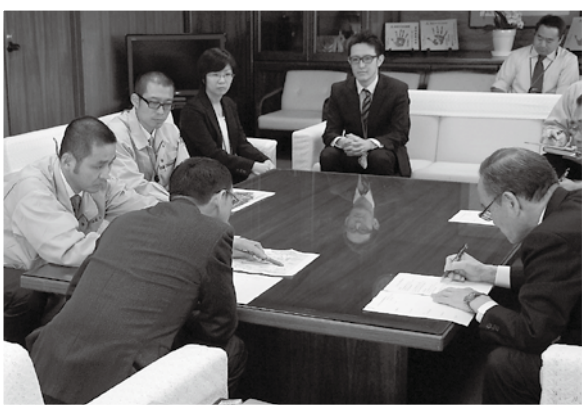
物づくりを通して子どもたちのアイデアや想像力を育む物づくり体験教室が4月20日、カンガエールプラザで開催されました。市内24組の親子が参加し、モーターの振動を利用して動く「しんどう君」作りに挑戦。参加した子どもたちは、はんだごてなどの使い方の説明を受けると、悪戦苦闘しながらも根気よく組み立てていました。母親と参加した長濱李音さん（東小5年）は「ペンチで足を取り付ける作業が難しかったけど、ちゃんと動いて良かった」と出来栄えに満足していました。



## 復興への願いを込めて

東日本大震災被災地支援職員帰庁報告

東日本大震災で被害にあった宮城県気仙沼市と南三陸町の復興支援のため、本市から派遣されていた職員の報告会が4月23日、市長室で行われました。今回派遣された4人の職員が、携わった業務内容などを報告。4人は仕事をすることで大変だったことや、地元の人たちとの交流の思い出などを話しました。2年間、南三陸町で住民の高台移転などを行った堂領春行さんは「復興に向かって進んでいますが、完全ではありません。今後もできることを見つけて支援していきたい」と話していました。



## ちびっこ武者に大変身

都城島津邸端午まつり

こどもの日の5月5日、都城島津邸で端午まつりが開催されました。訪れた家族連れらは、子どもよりの撮影や人力車の乗車を体験。よいかぶとを身にかけた子どもたちは、延内の社殿に参拝し、「負けるな」「うそをつくな」「弱いものをいじめな」という鹿嶋島藩の教えを、元氣いっぱい唱えていました。家族と訪れた井手伶南さん（日置市）は「まつりでよろいを着た人たちを見たことがありますが、着るのは初めて。手作りのよりの柄がかわかった」とまつりを楽しんでいました。



## 縄文時代にタイムトリップ 春の体験学習会「縄文人になろう」

開館25周年記念の特別展に合わせ、体験学習会が4月27日、都城歴史資料館で開催されました。参加した子どもらは、粘土を使った土偶づくりや火おこし、弓矢体験など、5つのメニューを通して縄文人のくらしを体験。家族で参加した徳田真杜くん（大王小2年）は「縄文時代の衣装を着たお兄さんがいてびっくりした。土偶に色を塗るのが楽しかった」と貴重な体験を楽しんでいました。なお、東京都指定文化財の土偶などを展示する特別展を、9月15日まで歴史資料館で開催しています。



## 自分の体が日時計に？ 太陽シンポジウム

太陽シンポジウムが4月19日、北泉橋で開催されました。日本とスペインの交流400年と北泉橋の完成15周年を祝い、多くの市民が参加。デザインを手がけた又木啓子さんによる説明や、タイムカプセルの設置の後、高校生らがオブジェの一つであるアクション日時計の実証実験を体感しました。スペイン出身のモンセラ・アヤラさん（宮崎市）は「この橋はスペインと日本との友好の証し。これからも永永く交流の懸け橋になってほしい」と、生まれ故郷と第二の故郷のさらなる友好を願っていました。



## 市民の生命と財産を守る！ 北消防署高崎分署移転式

施設の老朽化や車両の大型化に伴い新築された北消防署高崎分署の移転式が4月25日、同分署で行われました。高崎総合支所敷地内に移設した施設内には、トレーニング室や個室の仮眠室も完備。岸良克哉消防局長は「消火活動ばかりではなく、災害時の後方支援もできる機能を備えた施設。今後、高崎方面隊と協力しながら安心・安全・確実に出動したい」と、これからの救急活動への意気込みを話しました。また、式典後には、より広範囲に消火できる泡消火設備の実演も行われました。



## 心を込めて一葉一葉 全国茶品評会 出品用茶の手摘み作業

8月に宮崎市で開催される第8回全国茶品評会に出品する茶葉の手摘み収穫作業が4月23日、乙房町の農家の茶園で行われました。新鮮で質の高い茶葉を収穫するには人手が掛かるため、関係者や都城高等学校の生徒80人が収穫を手伝いました。生徒らは、農家の指導を受けながら、鮮やかな緑色の茶葉を一葉一葉、丁寧に摘んでいました。四位恵梨奈さん（3年）は、「茶葉の手摘みは初めての体験。毎朝飲むお茶が、より一層、おいしく感じられそうです」と、額に汗を浮かべていました。





## 夢はソフトテニス日本代表

都城市立高城中学校 1年

やすのり  
田中 康文君

3月30日、31日に千葉県で開催された、第13回全国小学生ソフトテニス大会男子6年シングルルスで見事日本一に輝いたのが、田中康文くん（太郎坊町）です。

田中くんは、二人の姉の影響で5歳からテニスクラブに通い始めました。最初は、ボールを打ち返すことを目標に練習して満足していましたが、試合を経験するうちに、勝つ喜びや負ける悔しさが芽生え始めました。常に前向きな姿勢で練習に取り組み、着実に実力をつけていった田中くん。小学2年生からは、毎年全国大会に出場するまでに上達しました。

4年生の時に、ダブルスで準優勝し、初めての全国上位に喜びました。しかし、2年連続準優勝となった翌年には、前年には感じなかった「悔しい」という気持ちが残りました。

それからの一年は、サーブやレシーブの一つ一つの精度を高めることを意識し、試合を想定しながら練習に打ち込み、技術と心を磨きました。

小学生として最後となった今年3月の全国大会では、集中力を切らさず、常に冷静なプレーを心掛けた見事優勝。一年間の努力が実を



結び、県内の小学生では初のソフトテニス全国制覇という快挙を成し遂げました。

「厳しいコースを攻められても、粘り強く耐え、チャンスボールを引き出せた」と話す田中くん。念願の優勝の喜びもさることながら、「監督やチームメイトだけではなく、県外の人たちにも応援してもらったことが励みになった」と感謝の気持ちも忘れません。

平成31年、南九州でインターハイが開催されるときには、高校3年生になる田中くん。「これから一生懸命練習して、インターハイでもトップの成績を残したい」とラケットを握る手には力が込められます。

# 霧島七景



今回から環霧島探訪は、環霧島会議構成市町の自慢の霧島山を紹介しします。

第1回目は、高原町から眺める霊峰高千穂峰です。

## ■高原町狭野からの眺め

霊峰高千穂峰を抱く霧島山は、明治時代より全国から植物学者が訪れ、研究されてきた所でもあります。1,300種以上の植物が自生すると言われていて、「霧島」の名を持つミヤマキリシマは、全国的に知られています。また、珍しい野鳥や昆虫なども多く、多種多様な動植物に恵まれる魅力的な山です。

えびの高原ボランティアアレンジヤー会の会長を務める石井久夫さん（高原町狭野）は、高千穂峰の麓



に広がるこの土地が気に入り、定年後、狭野地区に移住。現在の住まいも、高千穂峰が一望できるところを条件に決めたほどです。

石井さんの自宅からは、壮大な高千穂の峰の山頂と二子石、などらかな美しい稜線を望むことができます。特に雨上がりの朝の高千穂峰は、空気が澄んで、より一層、神々しく見えます。

石井さんをはじめ多くの高原町の人たちが、「わが家から眺める高千穂峰が一番」と言います。見る場所や季節、天候によって、さまざまな表情を見せてくれる霧島山。このように、その麓で暮らす人たちは「自慢の霧島山」を持っていて、誇りに思っています。



## ◎問い合わせ

高原町まちづくり推進課  
☎0984-4212115

※環霧島圏域のイベント情報を、市ホームページで紹介しています



1日の野菜摂取量は350g



## 盆地生まれの元気をいただきます



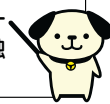
### ラッキョウチャーハン

※1人分425kcal、塩分3.2g

ラッキョウのにおいの成分である塩化アリルは、血中コレステロールの増加抑制、ビタミンB<sub>1</sub>の吸収をよくする働きがあるほか、全身の血液循環をよくする効果があります。



旬のラッキョウは、生のまま食べるのが一般的ですが、天ぷらなどにして食べても触感を楽しむことができます。



#### ●材料(2人分)

飯…300g ラッキョウ(酢漬け)…40g 油…大さじ1  
卵…2個 塩昆布…3g 梅干し…20g レタス…100g  
トッピング用 [ ラッキョウ(酢漬け)…10g ]  
[ トマト…20g 青じそ…1枚 ]

#### ●下準備

ラッキョウ…汁を切り、細かくみじん切りにする。  
トッピング用は、薄くスライスする  
梅干し…細かくつぶしてペースト状(梅肉)にする  
トマト…1cmの角切りにする  
青じそ…千切りにする

#### ●作り方

- ①鍋にサラダ油を熱し、溶いた卵を入れて半熟になったら飯を入れ、手早く混ぜる
- ②①にラッキョウ、塩昆布、梅肉を入れさらに炒める
- ③皿にレタスとチャーハンを盛り、トッピング用のトマトと青じそ、ラッキョウを飾る

◎問い合わせ 健康課 ☎23-2765

ちょっとひと工夫

ラッキョウの酢漬けは、タルタルソースやドレッシングに加えると味のアクセントにもなります。

